

全館のご案内

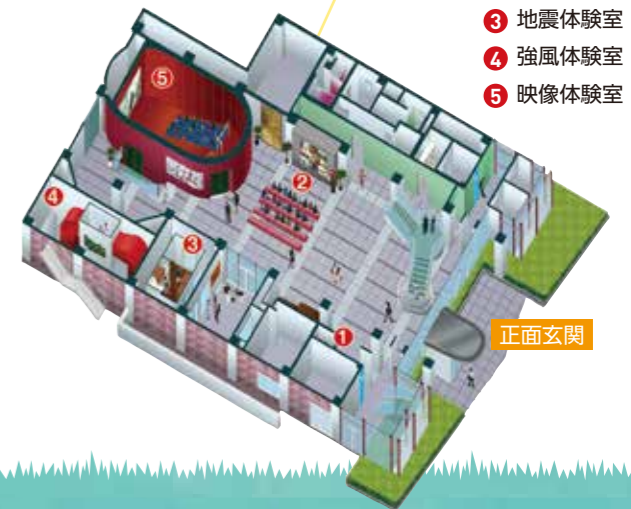


3F

- ① 4Dシアター 迫りくる地下街の恐怖
- ② アンダーパスの危険性
- ③ 出動!! こども消防隊
- ④ 消防士に大変身!!
- ⑤ 土砂災害体験コーナー
- ⑥ 消防ヘリコプター (シミュレーター・エアレスキューパイロット)
- ⑦ 視聴覚室
- ⑧ 消防士プレイブファイヤーファイターズ
防災学習ミニゲーム

1F

- ① 受付
- ② オリエンテーションステージ
- ③ 地震体験室
- ④ 強風体験室
- ⑤ 映像体験室



正面玄関

体験を通じて、 しっかり 防災学習



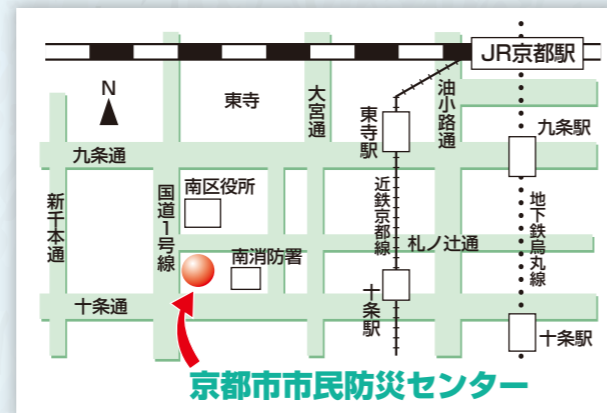
みんないっしょに

体験施設(体験プログラム)のご利用

体験プログラムのご利用につきましては、体験可能な体験施設のスケジュールを掲示しております。ご確認のうえ、体験開始時間前に各体験室・訓練室前にご集合ください。先着順で体験受付をさせていただきます。各体験施設の定員となり次第、受付を終了させていただきます。団体(10名以上)でご予約いただきました皆様は、オリエンテーションの終了後、各体験施設を巡る防災体験コースをご案内いたします。

地域ぐるみの自主防災体制をつくるため、自主防災会などの皆さん、事業所の皆さんに体験施設での疑似体験を通して、防災に関する知識の習得や災害発生時の備えの重要性を確認していただきます。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 月曜日(祝日・1月17日・9月1日に当たる場合を除く。祝日に当たる場合は翌平日(その日が第2火曜日に当たるときはその翌日)、第2火曜日(祝日に当たる場合を除く。)、年末年始(12月28日～1月4日)
- 入館料 無料
- 事前申込 10名以上での体験の場合、ご利用日の3か月前の同日から電話でお申込みを受け付けております。
※但し、市内の団体の場合は、4か月前の同日からお申込みができます。
- 交通機関 近鉄「十条駅」下車、西へ徒歩8分
地下鉄「十条駅」下車、西へ徒歩18分
市バス(16,19,42系統)「市民防災センター前」下車すぐ
市バス(78,202,208系統)「東寺南門前」下車南へ徒歩8分
- お申込み・お問合せ
京都市市民防災センター TEL.075-662-1849
〒601-8445 京都市南区西九条菅田町7 (国道1号線十条上ル東側)



※駐車スペースに限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

先進のシミュレーションマシンから多彩な体験室まで、充実の施設とプログラムで皆さまをお出迎えします。



4F
講習室



2F

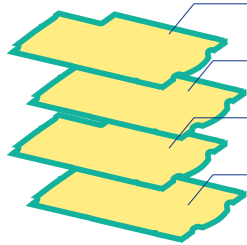
- ① 消火訓練室
- ② 避難体験室
- ③ 通報訓練コーナー
- ④ 総合訓練室 (2～3F吹抜け)
- ⑤ 暮らしの安全コーナー

充実の全4フロア

多彩な体験コーナーを設けております。お子さまでも楽しみながら災害学習ができる施設です。

各体験は、お一人様1回とさせていただきます。
館内での飲食は、ご遠慮いただきます。(自動販売機コーナーを除く。)

4F
3F
2F
1F



体験プログラム



1F 映像体験コーナー
(映像体験室)

ハイビジョン映像システムにより、京都の地震をはじめとした各種災害の歴史や恐ろしさ等について紹介します。(時間:20分)



1F 強風体験コーナー
(強風体験室)

風速32メートルの強風下における行動の困難性を体験し、自然災害について紹介します。(時間:20分)



1F 地震体験コーナー
(地震体験室)

震度4~7程度の横揺れを体験し、地震発生時の心構えと日頃の備えを紹介いたします。(時間:20分)



2F 避難体験コーナー
(避難体験室)

ホテル火災をリアルに再現し、普段経験できない煙の中の避難行動を体験します。(時間:20分)



2F 消火体験コーナー
(消火訓練室)

消火器の取扱い方法を学び、モニターに映し出された模擬火災の消火を体験していただきます。(時間:20分)
(ただし、体験は小学校3年生以上)



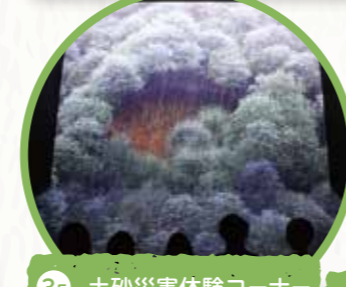
3F 4Dシアター
迫りくる地下街の恐怖

「地下空間への浸水の恐怖」をテーマに4Dシアターシステムで表現し、水害が予測される時の行動について考えていただきます。(時間:20分)



3F 水圧扉体験コーナー
(4Dシアター内)

浸水した際、ドアに水圧がかかり、どれだけ開けにくくなるか、体験していただきます。



3F 土砂災害体験コーナー

土砂災害の危険性とメカニズムを学んでいただき、リアルシアターでは土砂災害の様子を迫力ある映像で体験していただきます。(時間:20分)

3F 消防ヘリコプター



製造国	フランス
機種名	ドーファンII N1
全長	13.68メートル
重量	4,100キログラム
巡航速度	時速287キロメートル
座席数	14席
担架	4基

展示されているヘリコプターは、航空消防の需要の高まりを背景に、京都市消防局2機目のヘリコプターとして、1988年に導入されたもので、2005年に新「ひえい号」と交替するまでの17年間、人命救助活動や災害現場の情報収集活動、空中消火活動などに活躍しました。



自由体験コーナー



3F アンダーパスの危険性

アンダーパスに大雨が…。車からの脱出、歩道の危険、落ち着いて対処できるか？



3F 消防士に大変身!!

ディスプレイの前でポーズを決めると、いろんな消防士に大変身!!



3F 出動!! ども消防隊

みんなで家の中に潜む「火事のためご」をやっつけよう!



3F シミュレーター
エアレスキューパイロット

レスキュー出動! 消防ヘリ! ひえい号に乗ってヘリの操縦体験をしていただけます。与えられたミッションを達成しよう!

訓練施設 事業所研修等



2F 総合訓練室
(防災センター)

防災知識や災害活動能力を高めていただくことを目的に、自動火災報知設備取扱訓練など、事業所向けの研修プログラムをご用意しております。



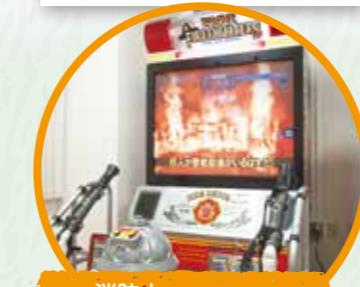
2F-3F 総合訓練室
(模擬建物)

物品販売店舗やホテル、共同住宅など様々な設定できる模擬建物内で、火災発生時の一連の行動手順について総合的に訓練します。



2F くらしの安全コーナー

救急訓練人形を使用して、AEDの使用法や応急手当の実習・訓練をします。



3F 消防士
プレイブファイヤーファイターズ

3D・CG技術の「炎」と「水」で実火災を再現した消火シミュレーションゲームです。人々を救助し、消火することができるか?



3F 防災学習ミニゲーム

クイックレスキュー・ジャンプレスキュー・ファイヤーレスキュー・ブロックブレイクと地震や火災などをテーマにした学習ゲームです。



2F 通報体験コーナー

スマートフォン・固定電話などによる119番への通報を体験していただけます。



1F ども消防隊

ども消防隊「ども1号」に乗って、みんなも消防隊員になろう!